

## 2020～2023年 JHF教員・助教員検定の受検について

### 1 検定科目

教員・助教員の受検科目は同一で3種類、6項目です。  
教員・助教員で合格基準が異なります。

#### ① 学科検定問題（教員は集合検定 助教員は教員検定員/助教員検定員が検定）

- ・ J H F 学科検定問題 助教員 1 0 0 問（選択式） 教員 76 問（記述式）

J H F 教本参照

- ・ 日本体育協会指導者養成テキスト学科問題 1 0 0 問

日本体育協会指導者養成テキスト I、II 参照

#### ② フライト実技検定

- ・ グランドハンドリング実技

N P 課程 S 字スラローム

教本・実技DVD参照

- ・ フライト実技

N P ・ P 課程の練習生に見せる模範フライト実技

教本・実技DVD参照

#### ③ 教習実技検定

- ・ 教習実技検定

学科のレクチャー実技、課題の講義 教本参照

- ・ 無線誘導実技

B 級レベル練習生の T O から L D までの無線誘導

無線誘導の注意点 参照

### 2 受検に必要な資料は以下の3種類です。

#### ① 教員・助教員のためのDVD 他資料

- ・ 教員・助教員に必要な知識
- ・ 教員・助教員検定科目

#### ② J H F 教本

#### ③ J H F 実技DVD T O & L D 編 フライト編（P G のみ）

## 助教員・教員検定の流れ

助教員の場合	教員の場合
受検希望者は所属する都道府県連盟に申し込む	受検希望者は所属する都道府県連盟の推薦を受け J H F に申し込む (受検料2万円)
都道府県連盟は助教員検定員または教員検定員を選任	J H F は受検者と調整を行い教員検定員を1名選任
都道府県連盟に助教員検定員または教員検定員が在籍しない場合、都道府県連盟は J H F に助教員検定員または教員検定員の派遣依頼を行うことができる	教員検定員は受検者と日程の調整を行う
都道府県連盟は助教員検定会開催を J H F に申請	↓
J H F は W E B に助教員検定会開催情報を掲載	↓
他の都道府県の受検者も受検可能 (ただし所属県連の承認が必要)	↓
受検者確定 J H F は受検資料、体育協会テキスト (有料) を受検者に送付 (受検資料 D V D は更新講習会資料 D V D と同一)	
助教員検定員または教員検定員は助教員検定を実施 ・実技検定 (グラハン&フライト) ・教習実技検定 (無線誘導実技&学科教習実技) ・学科検定 I J H F 学科検定問題 (選択式) II 日本体育協会指導者養成テキスト問題	検定員は実技検定及び無線誘導実技を実施 ・実技検定 (グラハン&フライト) ・教習実技検定 (無線誘導実技)
検定員は合否判定を行い J H F に報告	
↓	学科検定及び教習実技は合同で毎年2月に教員・スクール事業委員会が行う。受検料2万円。実技合格前でも受検可。 ・教習実技検定 (学科の解説実技) ・学科検定 I J H F 学科検定問題 (記述式) II 日本体育協会指導者養成テキスト問題 (100問)

↓

教員・スクール事業委員会は合格者をJHF  
事務局に報告

---

一部合格者には一部合格証を送付（2年有効。2年後の同じ月の月末まで）

一部合格者は不合格科目を2年以内に再受検する

---

JHFは合格者に助教員申請書を送付

JHFは合格者に教員申請書を送付

---

全科目合格者は所属する都道府県連盟の推薦を受けJHFに申請

---

JHFは合格者に助教員技能証を発行

JHFは合格者に教員技能証を発行

---

不合格者は不合格科目について再検定を受けることができる。

ただし、再検定料は必要です。（各科目 3000 円）

合格まで指導を受ける場合は各スクールの規定に従ってください。

---